

ら、帽子を拾う場面、T君は、走り終わったグループ員を並ばせる指示もしていた。

司会 キックリレーは、いかがだったでしょうか。

K 箱の中に、何か入っているというので……。

Si 何が入っているんだろうと、私自身興味をもちました。子供たちも非常に興味をもって思い切り蹴っていましたね。

I 蹴るといった時、痛い……といった子が何人いました。

Si 本当に！痛いですね、痛そうですね。でも見ながら蹴り方を考えているんですね……子供たちは。

M 蹴りながら工夫していましたね、一度はつま先で蹴る……。2人目、3人目はもう甲で蹴っているんです。そういうことを先生はねらってると感じました。一人で10回以上は蹴ってますね。

その間に何か体で覚える、大切なことですね。

K 物をこわす、という野性的な面も興味をもたせる原因だったと思う。私は、旗でも出てくるのかと思った。

W 箱がこわれる！子供たちが「ワーア」と箱をとりまく、先生がメッセージを読みあげる……、楽しそうでしたね。

司会 先生も楽しそうでしたね。それでは、観点No.13を……どうぞ。

K リレーは、上手に走っていた。記録が悪かったのは、疲れたためでしょう。これまでの間に相当量運動しています。

W どの子も、自分のフォームで一生懸命走っていました。

Si 全力を出しきって走っていました。

司会 ……観点No.13までをこのくらいにして、ジャンプ遊びに入ります。

K 子供たちが大歓声をあげたところですね。マットの準備も喜んでやっていました。

M 全員が伸び伸びと喜んで跳んでいます。それに両足で踏み切っている子は一人もいない。中学生で走り幅跳びの踏み切りのできない子供が多いいるが、大変役に立つ遊びですね。

加藤 走り幅跳びなどは全く怖がらずにやるようになります。

W 全員が、先生の「○」をもらおうと跳んでくるんです。Sさんは、最初「×」でしたね。なぜなんだったのですか。

加藤 目を閉じやや不安定な着地だったのです。

W でも、一言注意をしてすぐに「○」が出る。タイミングが良いですね。

司会 観点No.14は……。

全員 +1です。

司会 最後の段階に入ります。観点No.15をお願いします。

W ○・×カードのアイディアと、使い方が生きていると思うんですが、学習訓練がよくできている。無駄な時間がなく、よく子供たちが注意を集中します。良い反省の態度、話し合いの内容だったと思います。

司会 最後に、総合的に一言ずついただきます。

（以下、発言内容のまとめ）

活発に伸び伸びとよく動き、全力を出しきっていた。密度の濃い運動量の多い高学年を思わせる授業であった。

これらは、指導過程の工夫を含めて、課題を的確につかませる工夫、興味と意欲を持続させる工夫、学習訓練の積み重ね等の効果の表れである。子供たちの表情には、満足感が満ちあふれており、主題解決に十分せまるることのできた授業である。

[資料]

観点ごとの抽出児記録表

観点No.	抽 出 児	T.T.(209)		評価
		観察記録	評価	
1	②目標達成の「工夫」といっぽいの運動	合図に対する反応よく、動作機能、全力で走る	○	
5	①運動の明確なはつきり感	発問に3回とも着手注意集中良く答える		
6	①手たたき3回	2回やや不完全な3回	○	
7	①足打ち2回	1回	○	
8	④友だちと学び合ふ	馬になった時つぶれることがもったない注目して合ってよくやる	○	
12	④友だちと学び合ふ ⑤だれとでも仲よし	・友だちと一緒に練り力を競っていた ・楽しそうにキックする ・大声で応援する	○	
14	③工夫して自己の技を伸ばす	動き、スピード技術で競争して、そこに跳ぶ安全に着地する	○	
15	③自己評価 ⑤友だちの運動を見て話し合う	発表3回、着手4回活動に対する反応馬なりでつぶれたことを話す	○	